

MLA48



MLA48プロジェクト

🔊 直径1mのMLAで3.5MHzにチャレンジ!

📌 [JJ1BMB大湖さん Newsletter No.74](#)では、オール横浜コンテストで活躍したMLAを紹介しました。今回は、同じ直径1mのメイン・ループに真空バリコンを並列接続して、3.5MHzでも交信された結果をレポートしていただきました。まずはその実績から。

JST	CALL	FREQ.	UR/MY
20:13	8N9IMIZU/9	3.51	599/599
21:50	W6/UA3TT	3.508	559/-
21:55	R170GS/0	3.505	599/599

2015/11/9

8N9IMIZU/9は、数局が同時に呼んでいるところ被せて呼んだらコールバックがあったとのこと。R170GS/0は、なんと3回目のコールで、コールバック&QSO成立！直径1mの1回巻きMLAで、UA0と3.5MHzのQSOは快挙ですね。ループ全長は、波長80mのほぼ1/25です。



波長に比べて十分小さいループは、共振のQが極めて高いので、[JF1IQQ下地さんのアナライザ](#)で測定すると、SWR=2のバンド幅は8kHzしかありません(右下)。真空バリコンは、ナイフスイッチ(写真)によってバンドを切り換えられます。7MHzは200pFほど、3.5MHzでは800pF前後で共振するので、515pFと[向江さんの真空バリコン](#)を使用。重量を支えるために、木材でしっかり固定しています(写真下)。

DE JGIUNE

